

「びわ湖環境ビジネスメッセ2017」出展

日 時： 平成29年10月18日(水)～20日(金) 10:00～17:00(最終日16:00)	今年度は協会としての出展は見送り、県受託ブースでの出展となりました。
場 所： 長浜バイオ大学ドーム	

今年度は「第4次滋賀県廃棄物処理計画における食品ロス対策の方向性」として昨年に引き続き、「食品ロス削減」に向けた取組をパネル化して来場者への普及啓発につとめました。
「食品ロス」の量は日本全体で621万トンも発生しており、そのうち半分は家庭から発生しています。そこで食品ロスを無くすために、我々県民が何をしなければならないかをパネルにして、誰にでも見やすく判り易いようにしました。

そしてさらに、来場者向けに「食品ロス」の3つの主な要因である ①「食べ残し」②「手付かず食品」③「過剰除去」についての内容をさらに判りやすくした「食品ロス削減」診断テストを行って集客力を高めることにしました。そして応えてもらった方々には景品と食品ロスに関するチラシをお渡ししました。

その結果、たくさんの方々に来場してもらい、景品として用意していました牛乳再生紙の(油とり名人)と食用廃油を精製した(化粧石鹸)は3日目の午前中にはなくなっていました。

今年は、昨年よりも老若男女問わず、県民の皆様方がより積極的に食品ロス削減に取り組んでおられる熱意と意識の高さをさらに伺い知ることが出来ました。

また企業向けとして「食品ロス」を減らしてもらえようとして滋賀県内で営業しておられる「飲食店」「宿泊施設」「食料品小売店」向けに三方よし！！フードエコ推奨店募集の案内をその関係者の方々向けにチラシを配りました。

その他にはブース内にパソコンコーナーを設けて昨年リニューアルオープンしました「資源化情報サイト」が誰にでも直ぐに検索できるよ《ごみゼロしが》のPR活動もを行いました。

この3日間の受託ブースへの来場者は、約750名でした。ありがとうございました。

参考〔全来場者数：H29：34,270名/ H28：29,190名/(H27:33,080名)〕

『 県受託ブースパネルの内容 』

- ・ 「食品ロス」削減への取組と提案パネル …7枚
- ・ 「食品ロス」削減クイズパネル …1枚

【 展示風景 】



【 「食品ロス」削減診断風景 】

